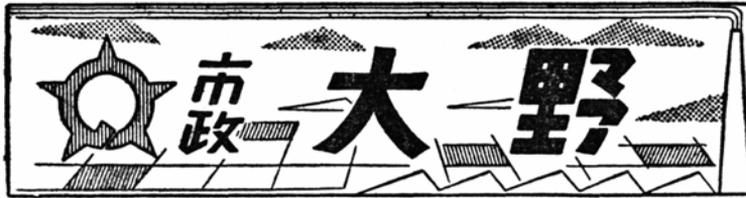


発行
 福井県大野市役所
 (総務課広報係)
 電話(代)6-3600
 夜間 6-3601
 印刷 松浦印刷所



2月の人口の動き
 出生 男 35 女 34 計 69
 死亡 " 29 " 17 " 46
 転入 " 52 " 46 " 98
 転出 " 90 " 58 " 148
 世帯数 9,896
 人口 44,550
 男 21,377 女 23,173

新選良30名決まる

投票率は当市最高の好成績

選挙 大野市議会議員選挙は2月19日に行なわれ、晴れの新議員30名の顔ぶれが決まりました。投票は数日前から降り続いた雪や出かせぎの多い時期などから出足があやぶまれていましたが、この選挙は市民に直結しているだけに関心も高く、加えて午後には好天に恵まれたためこれまでの最高の92.36%となりました。なお午後11時45分には全部の開票が終了しました。

候補者別の得票数は次のとおりです。

- 当選 北山作右衛門(元) 1千53票
- " 石田 善徳 (現) 984.06票
- " 角本 守 (新) 958票
- " 山本 武 (現) 859.59票
- " 平間 源治 (新) 848票
- " 南 正雄 (現) 840票
- " 推井 清男 (現) 832票
- " 林 保信 (新) 793.81票
- " 山岸 充 (現) 755票
- " 斉藤 秀雄 (現) 754票
- " 林 達也 (現) 743.18票
- " 木下 正一 (新) 738票
- " 高田新左エ門(現) 720票

- 当選 金森 幸蔵 (現) 717票
- " 丸山 惣市 (現) 704票
- " 四方 憲二 (現) 694票
- " 奥村 忠光 (現) 680票
- " 土谷 好文 (新) 677.80票
- " 野尻 源 (現) 661票
- " 杉川 栄 (新) 658.53票
- " 宮村 光男 (現) 650票
- " 猪野毛一雄 (現) 642票
- " 米村 喜六 (新) 637票
- " 石田 政治 (元) 636.86票
- " 塗茂 光夫 (新) 633票
- " 出村 広吉 (現) 623票
- " 真柄 重郎 (新) 616票
- " 安間 政雄 (現) 610票
- " 中山 利夫 (現) 579票
- " 土屋 栄 (現) 577.65票
- 次点 近藤又右エ門(現) 545票
- 松田 登 (新) 500票



(開票速報に見いる市民たち)

広瀬 究 (現)	475票
石田 泰蔵 (現)	441.06票
山本忠次郎 (新)	437.40票
杉本 夏男 (新)	391票
水野 主計 (現)	349票
当日の有権者総数	2万7千238名
投票総数	2万5千157名
有効投票	2万5千14票
無効投票	139票
不受理	4票

(市選挙管理委員会)

議長に林達也氏 副議長、出村広吉氏

議会

選挙後初の第96回臨時市議会は2月28日開かれました。

開会冒頭、野尻源氏を仮議長とし、正副議長の選挙が行なわれ、その結果議長に林達也氏、副議長に出村広吉氏を選びました。

ひきつづき議員の議席の抽選を行ったあと会期を2日間と定め第1日目の日程を終りました。

国体を成功させよう 市民運動推進大会開く

福井国体大野市民運動推進大会が2月25日午後1時30分から市民会館に関係者700名が参加して行なわれました。これは福井国体に備え、人づくりの意気ごみを市全体に盛りあげようというのがねらいです。

大会は推進委員(586名)の委嘱、寺島会長のおいさつ、副知事の激励のことばにつづいて大野ロータリークラブからの記



(福井国体の歌を演奏する有中吹奏楽団)

念樹の贈呈があり、大会宣言のあと、みんなで「大分国体」の映画を鑑賞しました。

申告は相談日に

税金 市・県民税の申告指導を2月27日から行なっていますから、申告は相談日に必ず済ませてください。日程は次のとおりです。

- 3月1日(下庄公民館) 堂本、友江、中保、中挾、菖浦池、中荒井、新町
- 3月2日(中村町掘道場) 大西出、中西出、中村町、荒子町、木本領家
- 3月2日(上庄公民館) 西山、平沢、今井、佐開、上五条方、下五条方、野中、森山
- 3月3日(上庄公民館) 稲郷、上掘、東山、御給、友兼、開発、森政領家、医王寺、森政地頭方、下郷、猪島、中掘、下掘、北御門、吉、榎、西掘
- 3月6日(小山公民館) 鉾掛を除く小山全地区
- 3月7日(富田公民館) 土打、上野、七板、富田開拓、塚塚、塚原
- 3月7日(富田農協) 富島、川上、下麻生島、土布子、森目、新河原、新田
- 3月8日(中休公民館) 木落、蔵生、

唯野

- 3月9日(阪谷公民館) 伏石、柿ヶ島八町、大月、御領、橋爪、藪道、落合堂島、金山、小黒見
 - 3月9日(松丸農協) 松丸、萩ヶ野、花房、不動堂、石谷、森本
 - 3月10日(六呂師公民館) 六呂師
 - △3月13日(市役所第三会議室) 清水上・一・二、清水下、亀山上・下、水落一・二、一番上・下、二番上・下、三番上・下、曙、荒井町一・二、新栄町、東中鉾掛
 - △3月14日(市役所第三会議室) 四番上・下、五番上・下、七間、大和、寺上・下、大和、末広、神明一・二、有明、美川一・二、月美、神明中、日の出上・下、神明下
 - △3月15日(市役所第三会議室) 昭和、旭西・東、春日一・二・三・四・五の1、五の2、篠座上・中・下、春日野、清滝、横上・下
- ※ 時間は ○は9.30~16.00、△は9.00~17.00。なお五箇地区は公民館長の指定する日。上・下若生子、宝慶寺は区長の指定する日です。

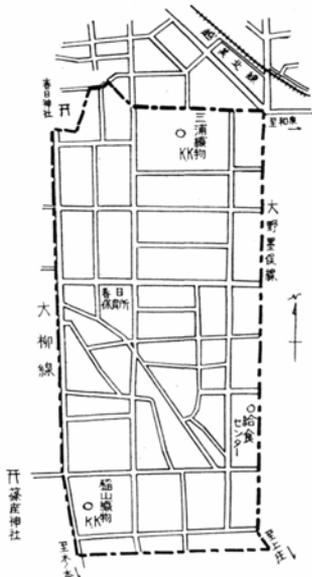
3.6㌶を競売

土地 市では、都市計画南部土地区画整理事業によって生じた保留地総面積3.618ha(1筆あたり最小面積39.5㎡、最大面積1千661.58㎡=下記区域内に点在)を公売いたします。希望者は現地および入札心得を熟知のうえ払い下げ申請書を提出してください。

○筆数および総面積 92筆 3.618ha
 ○処分開始 昭和42年4月1日
 ○処分地籍 南部土地区画整理事業区域内

○その明細 建設課備付
 ○入札方法 申請者により競争入札
 ○入札期日 各筆ごとに申請者に通知、なお詳しいことは建設課でおたずねください。

(地区は公売地所在区域)



所得税、事業税の申告も15日まで

所得税の確定申告と納税も3月15日までです。ことしから所得税、事業税、市町村民税の申告が一本化され、税務署に所得税の確定申告を出す人は事業税や市町村民税の申告をしなくてもよいことになりました。

大野税務署では農業所得者には2月20日から、営業所得者は3月1日から納税相談を行なっていますから通知(申告書同封)のあった方は指定の日にお忘れなく申告をすませてください。

贈与税も同じく

贈与税は年間40万円以上の不動産や現金、株式などの財産をもらったときに申告しなければなりません。

固定資産課税台帳の縦覧

とき 3月1日から20日まで
 ところ 市役所税務課内

明るい家庭づくり 第3日曜日は家庭の日

大野市は3月から「少年を守る日」を「家庭の日」と変更します。これからもみんなで力を合わせ明るい家庭、社会をつくりましょう。

3月の家庭の日には……

3月は進級、進学、就職の月です。おかあさんの真心こもった手料理で会食し新しい学校、職場での心構えについてみんなで話し合しましょう

あとひと息

収納率は80.24%

市税 昭和41年度市税の収納状況をみますと、1月31日現在で総額2億7千679万7千円、うち収入額は2億2千211万4千円で80.24%。国民健康保険税は6千529万円のうち収入額は4千682万5千円で71.71%となっています

市税については1.27%、国民健康保険税については0.66%前年度よりそれぞれ上回っております。これは納税貯蓄組合さらに一般納税者の皆さんが期限内の完納に努力された結果だと思えます。

税の内容をみますと税制度の改正による積極的な軽減で、税収入の伸び悩みが予想されていましたが、固定資産税のうち償却資産の増加、軽自動車税の急速な普及、それにタバコ消費税、電気ガス税などの自然増が自主財源に大きな役割を果たしていますので、今後とも一層の協力をお願いします。

10日に1件の火事

原因は石油、ガスがトップ

ことしになってから市内ですでに5件の火災が発生しています。原因は石油ストーブ・こんろの扱いの不注意、プロパンガスの引火、置きごたつの転倒、電気ごたつのスイッチの切り忘れなどとなっています。また時間は早朝起床前とか、午後から夜半にかけての気のゆるみがちなときに発生しています。

一方、昨年中の火災発生件数は36件、このうち8件が2月中に発生しており、いずれも10日に1件の割合になります。原因別にみますと石油・ガスのストーブが25%を占めており、たき火、タバコの不始末がこれに次いでいます。火を使いながらちよっとするにするなど全く危険です。統計ではちよっとの油断が大禍を引きおこす割合はほぼ30回に1回となっています。

今一度の確認を！

これから暖くなりますと火器の取り扱いには少くなりますが、一方外出が多くなり、また空気がかわいてきますからいぜん火事の危険は大きいといえます。大丈夫と思っても今一度の確認をするなど防火には細心の注意が必要です。

市民の目で防ごう

ダンプカーの無謀運転

交通

自動車事故のなかでも特にダンプカーによる事故は大きな被害をもたらせます。交通事故をなくするため、警察官は街頭に出て指導取り締まりを行っていますが、この取り締まりにも限度があります。

そこで無謀ダンプカーを取り締まるにはどうしても市民の皆さんのご協力が望まれます。市民の皆さん、無謀ダンプカーを発見した方はすかさず警察署(派出所、駐在所)に通報し事故防止にご協力ください。通報のときには下記の点にご留意願います。

△違反の内容 △発見した時間 △違反の場所 △自動車の番号 △車の特徴



市民防火の時間

○ただ午後9時半、市民防火の時間

新入学児のしつけ

— これだけは準備 —

4月に市内の16小学校へ入学する子どもは706名(男361名、女345名)の予定です。すでに入学前の健康診断が終わり、学校ごとに入学前の指導が始まっています。新しく入学する子どもたちの純真な姿を見ると、この子らにさち多かれと祈るとともに心から祝福せずにはおられません。親ごさん方もわが子の成長を喜んでおられることでしょうか、また反面大きな不安もあることと思います。子どもを入学させるご家庭での心掛けとして次のことをしつけてください。

しつけの準備

▽名まえを呼ばれたら「ハイ」と返事ができるように。

△屋内外をひとめぐり △防火のための整理整頓 △火元検査 △バケツいっぱいの水(消火器など)

防火の4チェック

△火気使用の場所に危険はないか(整理整頓) △器具は安全か △使い方は正しいか △あと始末(出るとき、寝るとき)

消火の3ルール

△早く知らせる(局番なし119番へ) △早く消す(消防隊がくるまでバケツ、消火器などで) △消防隊のジャマをしない(ヤジ馬にならない)

(市消防署)

▽自分の身のまわりのことは自分でできるように。

▽早ね早起きの習慣をつける。

▽だれとでも仲よくできるように。

▽食べ物の好ききらいをなくする。

健康の準備

▽からだの調子は整えておきましょう。

▽病気にかかったら早くなおしておきましょう。特に次ぎのような病気は一日も早くなおしておきたいものです。

(1)耳の聞こえが悪い (2)目の病気 (3)蓄のう症 (4)脱肛

学習の準備

▽自分の名まえはひらがなで読み書きができるように。

▽学校にいくまで無理にいろいろ覚えさせることはかえって逆効果もあるようですから自然にまかせておきましょう

大野の歴史 14

火事のひん発した大野町

- 正徳元年(256年前)2月、大火により、町はもとより城やぐらも炎上。
- 正徳4年6月またもや大火災。
- 安永4年(192年前)4月、城外の野口村より出火。城廓も町家も焼失。1千400軒を失う空前の大火。
- 安永6年6月にも大火災。
- 安永9年3月の大火には、民家377戸と13カ寺を焼失。
- 寛政元年(178年前)4月、986戸を焼失。

- 文化6年(158年前)7月、50戸焼失
- 文政11年(139年前)3月に藩邸も焼失
- 万延元年(107年前)大野城本丸炎上150年間に9回の大火災があつて、延5千戸ほど灰じんとなっている。強風中の失火ともなれば、かやぶき板ぶきの軒を運ねた町並みは、瞬時にして火の海となるのである。寛政元年の大火の後、かやぶき屋根をやめる命令が出、文化の大火の後には町ごとに消防組を組織させ、ワラ屋根を禁じたが、細民は屋根をふきかえる費用ができかねていたので、火災はなおも続いた。放火には極刑を課したが、いずれも失火であった。

話しあいの米づくり

近代化をめざすことしの事業計画

豊かな米づくり

豊かな米づくり運動を達成するため市の推進本部では次ぎの目標を決め、農家への徹底につとめることになりました。

- 技術指導を円滑にするため指導専門部を設ける。
- 部落での話しあいによる米づくり運動をすすめる。
- 部落生産目標を設定し、この達成につとめる。
- 地域にあったキメ細かい技術改善の対

- 策をたて、技術指導の徹底を図る。
- △密植の励行 △生育後期管理の改善 △わら、珪カルの施用
- 種子の更新を計画的に推進する。
- 稲作の集団栽培など近代的な生産集団を計画的に育成する。
- △品種や作期を統一し栽培方式を協定した生産のもの
- △共同作業方式で耕起、整地、育苗、田植、水管理、防除、収穫にあたるもの
- △トラクター、防除機、コンバイン作業を委託するもの
- 広報活動の展開

インフルエンザの予防

インフルエンザにかかりやすいのは乳幼児、学童のほか高齢者に多く、とくに高齢者は他の病気との併発が多い。予防には (1)日光浴をする (2)皮膚の鍛錬に心掛ける (3)予防注射を受け抵抗力をつける (4)ビタミンA、D類を多く含む食物をとる (5)不規則な生活をさける (6)うがいの励につとめよう。

これらの恩給扶助料のうち昭和35年7月1日施行(法律第124号)短期実在職年通算の分は昭和42年6月30日で時効となり、恩給請求権が消滅しますから、該当者は早く申し出てください。なお詳しく知りたい方は福祉事務所へおたずねください。
一般文官+応召+応召+加算 (2年) (2年) (3年) (6年) 計13年
最短在職年数 兵、下士官 12年
准士官以上 13年

スキー教室開かれる

市主催によるスキー教室が2月11日、12日の2日間、六呂師スキー場で開かれ150名の受講者があり盛況でした。

初日はスキーびよりに恵まれ絶好のコンディションとなり、スキー場は関西方面の団体客や家族づれ、それに地元のスキーヤーでこれまでの最高の人出となりました。リフトは利用者で長い列となりフル運転。広いゲレンデいっぱい赤、青黄のアノラックの花が咲き、親子そろってスキーを楽しむほおえましい姿も見られました。

(スキー教室のひとこま)



お知らせ

■ 第1期種痘 (カッコ内は検診日)

大野、上庄公民館 3月7日 (3月14日)

宝慶寺、若生子校下は接種済み

下庄、富田公民館 3月8日 (3月15日)

森目、蕨生校下は接種済み

大野公民館 3月9日 (3月16日)

○時間はいずれも1時~2時

○対象者

昭和41年1月1日より同年12月31日までの出生児。その他生後1回も種痘を受けていない幼児

○手数料 10円

6月末で時効 ■ 旧軍人軍属等短期在職年を有する者の恩給扶助料の請求

昭和21年2月1日勅令によって廃止されていた旧軍人軍属の恩給は昭和28年復活し、その後実在職年の通算については種々の改善措置がとられてきましたが、こ

■ 銃砲をお持ちの方、持ちたい方に

法律が改正されことしの1月から銃砲の所持許可や所持許可の更新を受けるには、昭和41年6月7日以降に狩猟講習を受けた人か、県公安委員会が行なう銃砲取り扱い講習を受けた人でなければ許可申請をする資格がないようになりました。下記受講の希望者は事前に警察署に申込申請をしてください。申請には運転免許証にはるものと同じ大きさの写真2枚を必要とします。

○昭和42年3月15日 午後1時~5時 福井県警察本部会議室

○昭和42年3月17日 午前10時~3時 大野警察署

○昭和42年3月23日 武生警察署

制確立を祈ってやまない。

▼本年は国体の前奏曲ともいべき第四十五回全国高等学校総合体育大会が開かれる。いわばすでに弓の矢は放たれたのだ。全国各地からつどう万余の代表者を通じて、誇り高き郷土大野市を知ってもらうことこそ、大会をになう市民の責務ではないか。四万五千市民の総参加の体

去る二月二十五日市民会館で福井国体大野市民運動推進大会が力強く幕を切った。これは昭和四十三年開催の福井国体を契機として、明るく豊かな新しい市づくりの実現をめざして、あたたかい人間関係、秩序ある美しい環境をつくるための実践活動をすすめる趣旨に基づくものである。▼その基本目標として一、体位の向上(体育と健康を増進する運動)二、環境の美化(まちをきれいにする運動、花いっぱい運動)三、市民性の高揚(親切、事故をなくする、国旗掲揚、時間を守る各運動)があげられた。

▼市民運動の推進はあくまで市民の自発的な実践活動をその基調とするが、このような気運をつくり広く浸透をはかるために、関係機関諸団体が協力に一致協力すべきは言をまたない。しかしこれの具体策として市に市民運動推進協議会を、各地区には地区推進委員会を設置して各推進員を委嘱したことは当を得たことといえよう。▼第十八回国際オリンピック東京大会と同様、第二十三回国民体育大会に巡りあわせるわれわれは、おそらく一生を通じて二度とこの地では、おそらくの大会を消化することは容易なることではない。ただ県花の「すいせん」に象徴される「清く、明るく、強き」北国人の県民性を遺憾なく発揮するのみである。

去る二月二十五日市民会館で福井国体大野市民運動推進大会が力強く幕を切った。これは昭和四十三年開催の福井国体を契機として、明るく豊かな新しい市づくりの実現をめざして、あたたかい人間関係、秩序ある美しい環境をつくるための実践活動をすすめる趣旨に基づくものである。▼その基本目標として一、体位の向上(体育と健康を増進する運動)二、環境の美化(まちをきれいにする運動、花いっぱい運動)三、市民性の高揚(親切、事故をなくする、国旗掲揚、時間を守る各運動)があげられた。

▼市民運動の推進はあくまで市民の自発的な実践活動をその基調とするが、このような気運をつくり広く浸透をはかるために、関係機関諸団体が協力に一致協力すべきは言をまたない。しかしこれの具体策として市に市民運動推進協議会を、各地区には地区推進委員会を設置して各推進員を委嘱したことは当を得たことといえよう。▼第十八回国際オリンピック東京大会と同様、第二十三回国民体育大会に巡りあわせるわれわれは、おそらく一生を通じて二度とこの地では、おそらくの大会を消化することは容易なることではない。ただ県花の「すいせん」に象徴される「清く、明るく、強き」北国人の県民性を遺憾なく発揮するのみである。

